

市中総体報告会校長原稿

令和7年度長崎市中学校総合体育大会に出場した選手の皆さん、各部の部員の皆さん並びに全校応援に参加した皆さん、3日間お疲れさまでした。

まずは、**優勝しました男子卓球部・準優勝した男子ソフトテニス部**そして、**3位になった女子バスケット部**の皆さん、おめでとうございます。また、各競技で優秀な成績を収められた選手で、**県中総体への参加資格を得られた皆さん**、改めておめでとうございます。今後の益々の活躍を期待しています。

また、思い通りの結果が出なかったかもしれませんが、**出場された選手の皆さん**、本当にお疲れさまでした。

優勝おめでとう！ これまで厳しい練習によく頑張りました。しかし、今までの人生より、これからの人生が長い皆さんにとって、厳しかった練習も、優勝もすべて**通過点**でしかありません。

ただし、今大会で経験したことから、**何を感じ・何を学び・何を今後やろうと考えましたか。今後、あなた方が、何を成し遂げるか**が、今回の優勝と出来事に意義が出てきます。今後も頑張りましょう。

これは、ある競技で全国制覇した・ある団体の・ある監督さんの優勝祝賀会での言葉です。

『中総体』・・・全国レベルで・各競技があって・市町の予選から勝ち上がる形式の大会は『中総体』だけだと言われ、だからこそ、貴重であり、ここで学ぶことは多いとも言われています。

部に所属している皆さんは、**技能面・マナー面等**たくさんあったでしょう。部に所属していない皆さんも**全校応援という機会**を得て、学んだことはなかったでしょうか。中には、「声が枯れた！」と叫びながら帰宅した人もいました。あんな大きな声の校歌を初めて聞きました。あの時の気持ち、今後になんかに生かしてほしいと思います。

皆さん一人ひとりが、さらに光り輝くようことを期待して、報告会での言葉とします。

令和7年6月12日

長崎市立滑石中学校 校長 神尾進二